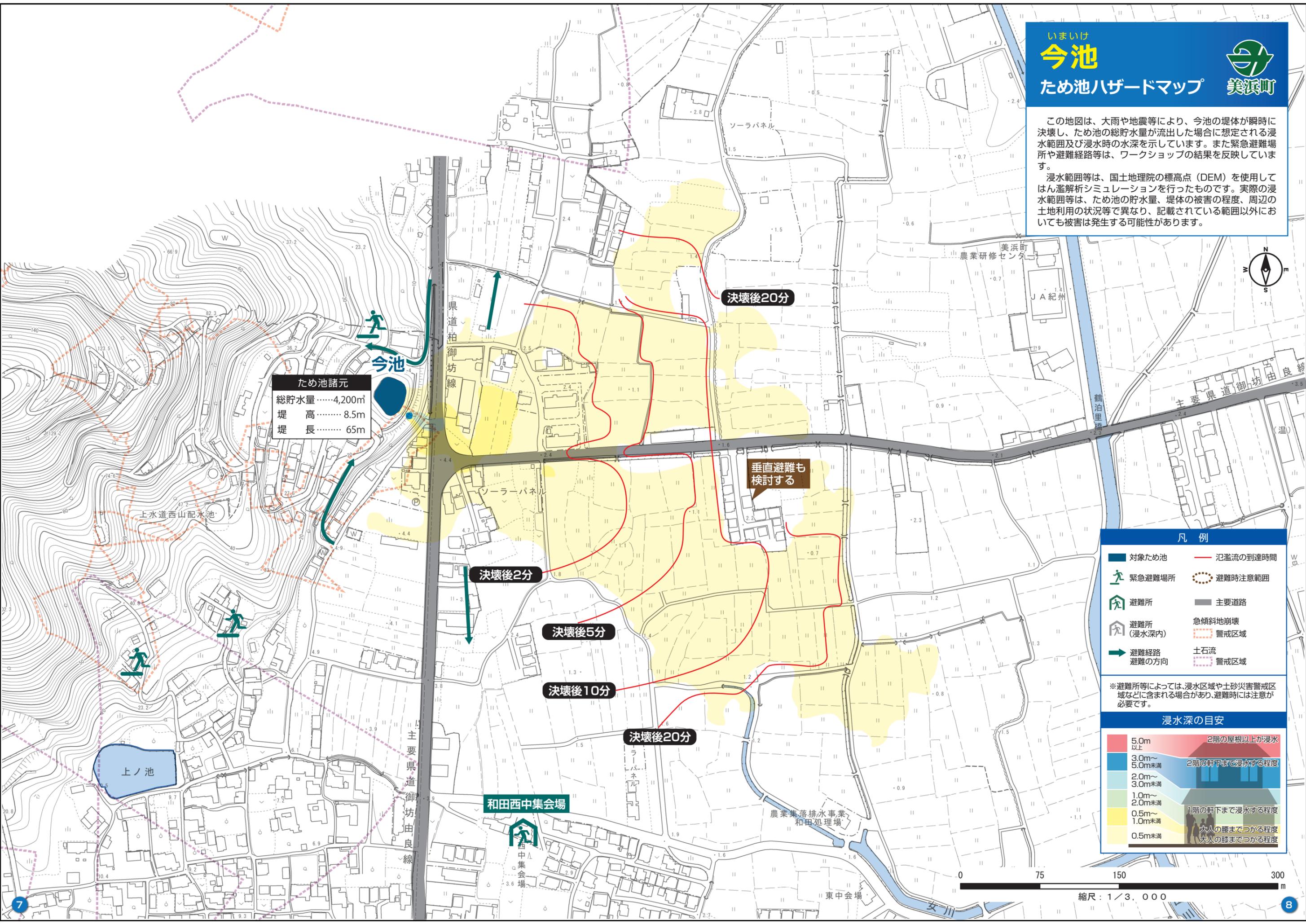
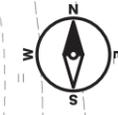


この地図は、大雨や地震等により、今池の堤体が瞬時に決壊し、ため池の総貯水量が流出した場合に想定される浸水範囲及び浸水時の水深を示しています。また緊急避難場所や避難経路等は、ワークショップの結果を反映しています。

浸水範囲等は、国土地理院の標高点 (DEM) を使用してはん濫解析シミュレーションを行ったものです。実際の浸水範囲等は、ため池の貯水量、堤体の被害の程度、周辺の土地利用の状況等で異なり、記載されている範囲以外においても被害は発生する可能性があります。



ため池諸元  
総貯水量……4,200m<sup>3</sup>  
堤 高……8.5m  
堤 長……65m

ため池諸元  
総貯水量……4,200m<sup>3</sup>  
堤 高……8.5m  
堤 長……65m

凡 例

	対象ため池		氾濫流の到達時間
	緊急避難場所		避難時注意範囲
	避難所		主要道路
	避難所 (浸水深内)		急傾斜地崩壊 警戒区域
	避難経路 避難の方向		土石流 警戒区域

※避難所等によっては、浸水区域や土砂災害警戒区域などに含まれる場合があります。避難時には注意が必要です。

浸水深の目安

5.0m以上	2階の屋根以上が浸水
3.0m～5.0m未満	2階の軒下まで浸水する程度
2.0m～3.0m未満	1階の軒下まで浸水する程度
1.0m～2.0m未満	大人の腰までつかる程度
0.5m～1.0m未満	大人の膝までつかる程度
0.5m未満	